

Press Releases

広報 16-046

2016年12月26日



熊本大学×ソラシドエア コラボ企画

クリスマスイベント@「ましきラボ」を開催しました！

～熊本県益城町に熊大生とソラシドエアの“サプライズ・クリスマスチーム”が大集結～

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋洋)と熊本大学は、2016年12月25日(日)に熊本復興支援の一環として、熊本大学が熊本県益城町(秋津川河川公園)に設立した「ましきラボ」を活用したお子様向けクリスマスイベントを共同で実施しました。

この企画は、地元の「熊本大学」の若く活気のある学生と熊本が第2の就航地であるソラシドエアが、熊本地震後初めて迎える“クリスマス”イベントを通して、地元のみなさまと直接ふれあい、「感動や驚き、ワクワク」を体験していただく共同で企画しました。当日限定で熊本大学×ソラシドエアの「サプライズ・クリスマスチーム」を発足、ソラシドエアのパイロット・客室乗務員・整備士・熊本大学卒業のOG2名も参加し、お子様向けのイベントプログラムやサプライズプレゼントなどイベントを盛り上げました。

「ましきラボ」とは、熊本大学が取り組む「熊本復興支援プロジェクト」の一環として、学生や研究者が、住民のみなさまとの対話を通じて、益城町の復興・将来のまちづくりについて、有意義な支援をすることを目的として新設されました。これまでの研究成果を地域復興に活かし、地域に還元すべく、住民のみなさまと大学生や研究者が益城の復興について自由に語り合える場として活用されています。



<熊大生・ソラシドエアスタッフ>



<制服試着会の様子①>

当日は、地元のお子様から大人の方まで多くの方にお越しいただき、航空教室・制服試着会・機内ドリンクの「アゴユズスープ」や綿菓子の振る舞い、スーパーボールすくいゲーム等を楽しんでいただきました。イベントを体験していただいたお子様には、サンタからのプレゼントもあり、ましきラボは子どもたちのうれしそうな「笑顔」で溢れました。

熊本大学とソラシドエアの双方が取り組む“地域”への想いが込められ、地域の方々や地元の大学生とのふれあいから「新たな笑顔」につながるイベントになりました。

ソラシドエアは、地域に根差したエアラインとして、これからも様々な地域貢献活動や「がんばろう!九州」復興支援プロジェクトに取り組んでまいります。



<制服試着会の様子②>



<サンタからのプレゼント配布の様子>



<熊大女子学生×ソラシド熊大 OG チーム>



<航空教室の様子>